

ARIDA

広報
ありだ

12 December 2015
No. 625

ノエル アリダ
スイーツコンテスト 2015



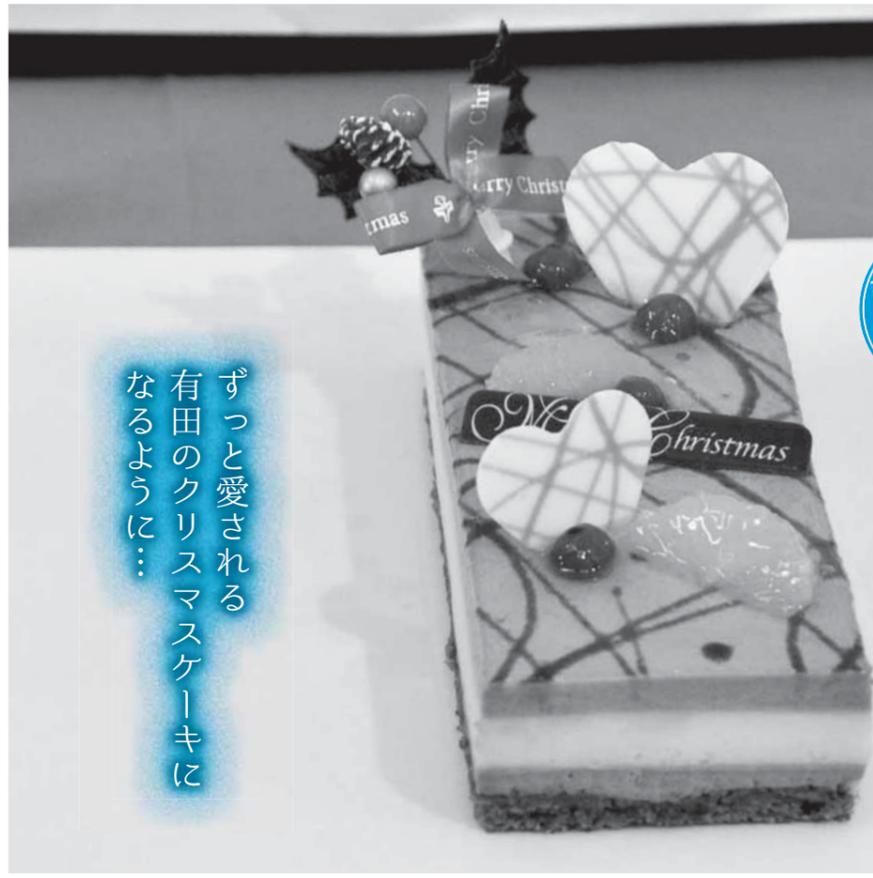


最優秀 Toshi Yoroizuka 賞を受賞した吉本多可人さん

**アムールドノエル
アリダってどんなケーキ？**
有田みかんの濃厚な甘み、スッキリとした酸味に上質な抹茶の苦味を加え、新たな有田みかんの魅力を引き出しました。
たくさんみかんが入った濃厚クリームをみかんの酸味が程よいムース、みかん抹茶チョコではさみ、底にはみかんピールが入ったざっくりタックワーズを敷きました。
みかんのオレンジ色と抹茶の緑が可愛い有田みかんの新しいクリスマスケーキです。

作品コンセプト
有田みかんは小さい頃からこたつで食べていた思い出があり、どんな作品にするか考えた時に、昔の旦那んの風景が思い浮かびました。
抹茶を選んだのは、小さい頃母に抹茶をたててもらっていたからです。このふたつの思い出から、このケーキが生まれ、「アムールドノエルアリダ」は有田みかんのようにずっと愛されるようにと、アムール(愛)という想いを込めて名付けました。
有田の皆さんに食べていただきたいと思っています。

最優秀賞を受賞した吉本さんにお話をききました



商品化決定!

Amour de Noël Arida
(アムールドノエルアリダ)

ずっと愛される
有田のクリスマスケーキになるように...

ノエルアリダスイーツコンテスト2015
最優秀 Toshi Yoroizuka 賞受賞作品決定!!

ノエルアリダスイーツコンテスト2015が開催されました

「クリスマスといえば、有田みかんのケーキ。有田みかんのまち、有田市ではそれが定番！」
そう言われる日をめぐして取り組んでいるスイーツコンテストも今年で6回目です。前回に引き続き、イオンモール和歌山での開催となりました。11月8日(日)コンテスト当日は約2700名の来場者があり、午前中のクイズ大会やライブイベントで会場は大盛り上がり！
午後からのコンテストでは、全国から応募された97作品のうち、書類選考を通過した10作品の審査が行われました。出場者のプレゼ

ンテーションや、作品の見た目、商品化しやすいかなどの項目で審査され、その様子を会場のお客さんは興味深く見守っていました。
コンテスト終了後の試食会では、皆さんそれぞれ気になるケーキを手に取り、審査員のように味わって食べていました。



優秀賞
Toshi Yoroizuka 賞
Noel du Arida
(ノエルドゥアリダ)



有田市長特別賞
Mandarin de Italian
(マンダリンテイタリアン)



Arida Mille-feuille
(アリダミルフィーユ)

鎧塚俊彦氏のコメント



審査委員長 鎧塚俊彦氏

抹茶の味の方が強いのではないかとこの見た目が、食べるとしっかりと「有田みかん」のさわやかさや甘み・酸味が良いアクセントとなっていて、非常にバランスが良く、とてもおいしいケーキです。

試食会でも大好評!



おいしそうにケーキを試食するお客さんたち

| 店名 | 住所 | 電話番号 | 販売期間(予定) |
|------------------------|---------------------------------|--------------|--------------|
| レピ・マルカ | 箕島86-8 | 82-3547 | 12月12日(土)~未定 |
| クスギン洋菓子店 | 糸我町西544-2 | 88-7477 | 12月1日(火)~年内 |
| ケーキハウスカーポート | 有田川町明王寺247-1 | 52-5248 | 12月1日(火)~年内 |
| カンパニューミツムラ | 湯浅町栖原98-1 | 63-5706 | 12月1日(火)~年内 |
| パティスリーエルヴェ | 和歌山市中之島285-9 | 073-472-7388 | 12月1日(火)~年内 |
| Toshi Yoroizuka ミッドタウン | 東京都港区赤坂9-7-2 東京ミッドタウン・イースト1F | 03-5413-3650 | 未定 |

※販売期間・数量・価格やアレンジはお店によって異なります。

詳しくは、店舗へお問い合わせください。
今年のクリスマスは「ノエルアリダ」で美味しい時間をお過ごしください。



みんながおいしいと絶賛の「アムールドノエルアリダ」
食べてみたい!と思ったら、次の店舗で購入することができます。



審査員と出場者の皆さん

有田市美術展審査員
※有田市美術展審査員
※有田市公民館書道教室指導員
※平成15年度有田市文化奨励賞受賞
昭和16年、有田市に生まれ、現在、糸我町在住。
得生寺住職の父(光應)のもとで、幼い頃より書に親しみ、書道家である伊藤東海氏や天石東村氏に師事し、精進を重ねられました。
昭和48年、和歌山県展において知事賞を受賞し、翌年からは無鑑査となりました。昭和55年に無鑑査賞を受賞した後、招待となり現在に至ります。また、笠神会書道展へは運営委員として毎年出品されています。
有田市美術展では、書道の審査員を長年にわたり務められています。
現在、得生寺の住職を務める傍ら、書道教室や公民館活動などを通じ、幅広い世代の人たちに書の指導を行い、

この賞は、本市文化の発展に貢献したと認められる個人または団体に対し、その功績をたたえ市長が表彰するもので、今回で23回目の表彰となります。
11月25日(水)、文化福祉センターにおいて表彰式を開催し、次の方々を受賞されましたので紹介します。



伊藤 光 氏
(号：玉 翠)

有田市文化功労賞

有田市文化賞

※日本写真家協会(JPS)会員
※二科会会員
※写真集団「無限」主宰
※平成15年度有田市文化奨励賞受賞
昭和23年、秋田県横手市に生まれ、現在、千田在住。
フォトスタジオを経営する傍ら、創作活動を続け、二科展、JPS展、国際写真サロンなどに入選し、写真集団「無限」の創立に尽力されました。石炭



照井 四郎 氏

有田市文化功労賞

△受賞者インタビュー
—書道の魅力は?
わび・さびなど筆のかすれ具合で表現できるところがいいですね。書は芸術だと思います。
—今後の抱負は?
これからも地域に社会貢献していきたいと思っています。

多数の子弟を育成されています。



川田 京子 氏
(号：藤 華)

有田市文化奨励賞

△受賞者インタビュー
—写真の魅力は?
朝・昼・晩、春夏秋冬という自然をしっかりと味わえ、一日一日の感動があります。まさに「生きていく証」だといえます。
—今後の抱負は?
災害は忘れられていくものなので、責任をもって記録に残していきたいです。それが、写真の使命だと思っています。

の鳥「高島炭坑」の運命を十数年カメラで追い続けたドキュメント写真集「地底の炎は消えた」を刊行し、個展を開催してきました。その他、阪神淡路大震災発生翌日から現地で野宿をしながら記録を続けました。また近年では東日本大震災や平成23年の台風12号による紀伊半島大水害を記録するため、現在も精力的に取材を行っています。
また、有田川など紀州を流れる川の写真群を「紀の国の川」と題して刊行するなど、紀州の風土と自然の美を写した作品を作り続けています。
テレビ番組での写真コメンテーターや写真教室の講師を務めるなど、写真の魅力を多くの人に伝えています。

昭和48年、岡山県倉敷市に生まれ、現在、星尾在住。
幼少より書道をはじめ、高校生の頃から本格的に精励し、大学では書道・国語の教職課程を修了するとともに、古典的な書道を習得されました。現在、星尾・古江見・箕島の3カ所で書道教室を開くとともに、通信教育にも取り組み、子どもから大人まで幅広い世代に指導しています。枠にとらわれない個性を尊重し、表現することの楽しさや書の心を伝えることで、子どもたちの健全育成の一翼を担っています。
また、子どもたちに字の書き方を教えるだけでなく、音楽に合わせ幅6mの用紙に手拍子やダンスをしながら書道をする「書道パフォーマンス」にも取り組んでいます。紀文まつりの「書道パフォーマンス」イベントでは、大勢の小学生とともに毎年テーマとなる文字を書き表すことで、日本古来の文化である書道を通して、字を書くことの楽しさを多くの人に伝えています。

△受賞者インタビュー
—書道の魅力は?
表現するのが楽しいです。つらい時はつらい字、楽しい時は楽しい字になります。だから楽しんで書こうねって教室でも話をしていきます。
—今後の抱負は?
字が好きなので、書を通じて色んなことを発信していきたいと思っています。



わくわく☆レスキュー体験

10月25日(日)、箕島中学校グラウンドにおいて消防フェスティバルが開催されました。レスキュー体験コーナーでは、ロープに仰向けにつり下がり、消防隊員に教わりながらロープを渡って行きました。体験した子どもは「こわくなかった、楽しかった」とにこやかに話していました。その他放水体験など様々なイベントで会場は大いににぎわっていました。



みかんの収穫に挑戦!

11月5日(木)、保田小学校で農作業体験学習が行われ、児童たちはみかんの収穫とジュース搾りを体験しました。農業士にみかんのとり方や、甘いみかんの見分け方を教わりながら、「これ甘そうや」と自分の手でみかんを収穫して行きました。その後、収穫したみかんを搾ってジュースにし、みんなで乾杯。「甘くておいしい」と声がとびかい、実りの秋に感謝して味わいました。

平成27年度認定みかん誕生

11月8日(日)、イオンモール和歌山において「有田市原産地呼称管理委員会第1回みかん官能審査会」が開催されました。鏑塚俊彦氏をはじめ、ソムリエなど食のプロフェッショナルが食味審査を行い、25品目の有田みかんが認定されました。

認定証授与式では、審査員の方が「どれも高得点を獲得しており、完成度が高い」とコメントしていました。



こどもスマイル 12月生まれ

元気いっぱいのお子さんを紹介します!

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 江川 陽菜ちゃん (1歳) お誕生日おめでとう! 可愛い笑顔にいつも癒されます。これからも元気いっぱい育ててね、陽菜ちゃん☆ | 今西ななみちゃん (2歳) 沢山お話ししてくれるようになったななちゃん! いつも笑顔で、思いやりのあるやさしい子に育ててね♥ |
| 山口 太暉ちゃん (2歳) ☆たいき、2歳の誕生日おめでとう☆ これからも夢咲姉ちゃんと仲良く、元気に大きくなってネッ!! | 木場田 幸歩ちゃん (2歳) 幸歩、2歳のお誕生日おめでとう! これからも笑顔いっぱい元気いっぱい☆ 妹とも仲良く☆育ててね。 |
| 瀧川 姫星ちゃん (6歳) 姫星ちゃん☆6歳のお誕生日おめでとう♥いつもまでも素直で、優しく、オシャレ大好きな女の子でいてね♥ | |

2月生まれのお子さん(就学前) 募集中! 氏名、生年月日、住所、電話番号、メッセージ(50字以内)を添えて、お申込みください。応募多数の場合は抽選。申込方法/郵便・メール・持込 申・問 秘書広報課(内線205) ※宛先は裏表紙参照 締切/12月28日(月)



12月 2日(水)オ・ウ箕島店 午前10時~11時45分・午後1時~4時30分
 12月16日(水)有田警察署 午前10時~午後0時15分 有田市立病院 午後2時~4時30分

問 保健センター Tel 82-3223

市庁舎関係 連絡先

| | | | | | |
|------------------|---------|-------------|---------|--------------|---------|
| 有田市役所…………… | 83-1111 | 有田市図書館…………… | 82-3220 | 保田公民館…………… | 82-3168 |
| 有田市消防本部…………… | 83-0119 | 初島公民館…………… | 82-4159 | 宮原公民館…………… | 88-5524 |
| 有田市立病院…………… | 82-2151 | 港町公民館…………… | 82-5957 | 糸我公民館…………… | 88-5500 |
| 有田市水道事務所…………… | 83-2141 | 箕島公民館…………… | 82-2276 | 中央地区公民館…………… | 82-1093 |
| 有田市文化福祉センター…………… | 82-3221 | 宮崎公民館…………… | 83-3955 | | |

お知らせ

有田まち・ひと・しごと創生 総合戦略の策定

全国的に人口減少・少子高齢化が進んでいる中で「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、市町村においても地域特性に応じた総合的な戦略を策定することが求められています。有田市では、2060年までの有田市の人口の展望を「有田市長期人口ビジョン」としてまとめるとともに、次の3つの基本目標に沿って2015〜2019年度の政策目標・施策を「有田まち・ひと・しごと創生総合戦略」として策定しました。

基本目標1 誇れるまち有田市（結婚・出産・子育て、教育、防災等住環境整備、市民協働）

市民と協働して地域の課題に取り組むことで安全・安心な暮らしを実現するとともに、結婚・出産・子育ての希望をかなえることで、活力あふれ、誇れる明るい未来のまちを目指す。

基本目標2 アクティブなまち有田市（産業、雇用関係）

次代を見据えてチャレンジし、チャレンジを応援することにより、地域産業の発展・維持や新規産業の立地を促し、安定した雇用を創出する。

基本目標3 モテるまち有田市（観光資源、移住促進関係）

地域資源を掘り起こし、自分たちのまちを磨き上げることにより、観光客や移住者の増加を促進し、有田市への新しいひとの流れをつくる。

詳細については、市ホームページに

お知らせ

「街角の年金相談センター 和歌山(オフィス)」開所

12月7日(月)和歌山市に開所します。

所在地/損保ジャパン和歌山ビル1階
受付時間/月々金曜日
午前8時30分〜午後5時15分
※土・日・休祝日は休みです。

※街角の年金相談センター（オフィス）は「対面による年金相談」を行っています。日本年金機構の委託を受けて、全国社会保険労務士会連合会が運営しています。

問 和歌山西年金事務所
Tel 073-447-1688
健康課(内線516)

市民課からのお知らせ

■マイナンバーの通知カードについて
通知カードが届いている方で、通知された内容（氏名、住所、性別、生年月日）から変更がある方については、通知カードと運転免許証等の本人確認書類をお持ちの上、市役所にお越しください。

また、12月中旬になっても届いていない方については、市役所までお問合せください。

■公的個人認証サービスの変更

住民基本台帳カード向けの公的個人認証サービス（電子証明書の発行）は12月22日（火）で終了します。また、住民基本台帳カードの発行は、12月25日（金）で終了します。すでに持たれて

掲載しています。今後シンポジウムを開催するなど、市民の皆さまへの周知に努めていきます。

問 経営企画課(内線323)

年末年始のごみの収集

| ごみの種類 | 持ち込み先 | 年末最終日 | 年始開始日 |
|----------------------------|---------------------------------|------------------------|----------------------|
| 燃えるごみ・粗大ごみ その他の不燃物 | 環境センター (Tel 52-5384) | 12月30日(水) 午後3時まで | 1月5日(火) 午前8時30分から |
| プラスチック | 有田再生資源協同組合 (西山商店Tel 82-2872) | 12月24日(木) 午後3時まで | 1月4日(月) 午前8時30分から |
| ビン・缶・ペットボトル | 有田再生資源協同組合 (古勝商店Tel 52-2002) | 12月29日(火) 午後5時まで | 1月4日(月) 午前9時から |
| (資源ごみ) 新聞・段ボール・雑誌・古布・古着 | 清掃センター (Tel 82-5747) | 12月28日(月) 午後5時15分まで | 1月4日(月) 午前8時30分から |
| ごみの種類 | 申込先 | 受付最終日 | 受付開始日 |
| 粗大ごみ | 清掃センター (Tel 82-5747) | 12月24日(木) 午後5時15分まで | 1月4日(月) 午前8時30分から |

年末年始のごみ収集については、特別収集体制で実施しますので、お間違いないようご注意ください。

問 生活環境課(内線229)

年末年始のトイレのくみ取り

申込先/各清掃業者
受付最終日/12月26日(土) 正午
受付開始日/1月7日(木)
年末は混雑が予想されますので、お早めにお申込みください。

問 有田市清掃組合 Tel 83-6454
※平日 午前8時30分〜正午

平成28年集団健診

| 実施日 | 場所 | 申込締切日 |
|----------|-----------|----------|
| 1月24日(日) | 保健センター | 1月13日(水) |
| 2月 4日(木) | JAありだ宮原支所 | 1月21日(木) |
| 2月21日(日) | 保健センター | 2月 8日(月) |

受付時間/午前8時〜9時
※無料で受診できます
※事前に電話にてご予約ください。



ただいま
受付中です!!

■特定健診
対象者/40〜74歳の国保加入者
内容/問診・診察・身体測定・血圧測定・尿検査・心電図・血液検査

がん検診

対象者/満40歳以上の有田市民
検診種別/胃がん・大腸がん・胸部・乳がん・肝炎ウイルス

申・問 健康課(内線343)
保健センター Tel 82-3223

後期高齢者医療制度に 加入されているみなさまへ

11月下旬から12月上旬にかけて、シエネリック医薬品を使用した場合、1か月の自己負担額が200円以上軽減される可能性がある方を対象にシエネリック医薬品使用促進のお知らせを送付しています。

患者負担の軽減や医療保険財政の改善のため、シエネリック医薬品の使用をご検討ください。

※シエネリック医薬品への切り替えを強制するものではありません。

※お薬によっては、シエネリック医薬品への切り替えができない場合もあります。かかりつけの医師又は薬剤師にご相談ください。

問 後発医薬品利用
差額通知コールセンター
Tel 0120-153-0006
和歌山県後期高齢者医療広域連合
Tel 073-428-6688



■注意!
プレミアム商品券有効期限間近
『有田市プレミアム商品券』の有効期限は、12月31日(木)までとなっております。

また、プレミアム商品券をご利用でない方は期限内に必ずご利用ください。

有効期限を過ぎると、一切使用ができなくなります。

問 紀州有田商工会議所 Tel 83-4777



有田市郷土資料館からのお知らせ

有田市郷土資料館では、戦争中や戦後復興の苦労を伝える資料を探しています。

千人針・出征兵士を送る日の丸・衣料・切符・軍隊手帳・進駐軍関係資料などお持ちの方は、郷土資料館までご連絡ください。

また、特別展終了に伴い11月11日(水)より展示替えをしました。内容は、『有田に伝わった染付』・『有田市内古代遺跡の出土遺物』・『描かれた紀州の風景』・『描かれた草花』です。是非、ご来場ください。

問 郷土資料館 Tel 82-3222-1

いる住民基本台帳カード、公的個人認証(現行3年)は、有効期間までお使いいただけます。

個人番号カード発行の時期

個人番号カードに搭載される公的個人認証を使い電子申告をお考えの方は、個人番号カードの交付申請が集中した場合、確定申告期間中に交付が受けられないおそれがあります。どうしても電子申告をされたい方は、現行の住民基本台帳カード向けの公的個人認証を使っていただくこととなります。

問 市民課(内線241)

平成28年度給与支払報告書を提出してください

平成27年中に給与等を支払われた方は、支払いをしたすべての従業員(パート、アルバイト、専従者給与等を含む)の給与所得等を記載した「給与支払報告書」を提出してください。平成27年中に退職された方についても提出が必要となります。

給与支払報告書は、給与所得者(従業員)にとって市県民税の申告に代わる重要な書類となりますので、給与支払額の多少にかかわらず必ず提出してください。

提出期限/平成28年2月1日(月)

提出先/受給者の平成28年1月1日現在の住所の市町村に提出してください。住所が有田市の場合は税務課になります。

提出書類

・総括表
・名称・所在地等に変更がございましたら、朱書きで訂正してください。

給与支払報告書(個人別明細書)その他
給与支払報告書(総括表)は12月中旬に送付いたします。新規に必要な方は税務課までご連絡ください。

12月は「税の合同滞納整理強化月間」です

本市では、納期内に納付された方との公平を保ち、滞納の解消を図るために、和歌山県及び和歌山地方税回収機構と合同で、12月を「合同滞納整理強化月間」として、税収確保に取り組みます。

納税相談の実施

納付が困難な事情がある場合は、滞納を放置することなく、税務課及び健康課までご相談ください。なお、仕事の都合等の理由で、昼間市役所へ来所できない場合は、事前に担当課まで電話連絡をください。夜間でも随時、職員が納税相談に応じさせていただきます。

問 税務課(内線232)

健康課(内線515)

事業主の皆さまへ 労働保険に入っていますか?

正社員、パート、アルバイトなど、雇用形態にかかわらず、1人でも労働者を雇っている場合、事業主は、労働保険に加入する義務があり、その手続



登録は
お済みですか？

有田市メール配信サービス配信中！

市の防災・防犯・行政・イベント情報をメールでお届けします！
URL / http://www.city.arida.lg.jp/bousai/aridacitymail.html



無料登録はコチラ

募集

平成28年度児童保育入所児童募集

- ① 保田学童クラブ (保田・田鶴・糸我小学校区)
 - ② 宮原学童クラブ (宮原小学校区)
 - ③ 箕島学童クラブ (箕島小学校区)
 - ④ 初島学童クラブ (初島・港小学校区)
- 定員 / ①②③40名 ④30名
- 受付期間
新1年生 / 12月14日(月)～18日(金) 正午～午後6時
新2～4年生 / 平成28年1月5日(火)～8日(金) 正午～午後6時
新5、6年生 / 平成28年1月19日(火)～22日(金) 正午～午後6時
※保育料などが必要です。
※新1年生の毎日利用等の児童を優先します。
※新2～6年生は受付時に定員に達している場合は申込みできません。
※申込状況は市ホームページに掲載します。
- 受付場所 / ①②③学童保育・夢クラブ Tel.82-10189
④初島幼稚園 Tel.82-2828
※申込時、印鑑をご持参ください。
福祉課(内線3394)

相談

空き家問題でお困りの方へ！
「セミナーと相談会」を開催します！
日時 / 12月23日(水・祝)
■空き家セミナー / 午後1時～

市立病院通信

Tel.82-2151

市立病院で働きたい方へ！

採用職種・予定人員
看護師(訪問看護ステーション専属も可)、理学療法士、作業療法士、介護福祉士・各2名程度
受験資格 / 市立病院のホームページをご覧ください。
採用予定日 / 平成28年4月1日
試験日・試験科目 / 平成28年1月17日(日)・面接試験
受付期間 / 12月1日(火)～12月18日(金)

募集要項・受験申込書 / 市立病院にて配布しています。募集要項は、市立病院ホームページにおいても、ご覧いただけます。

第1回潜在看護師復職支援研修
妊娠・出産・子育てのために看護の現場を離れている「看護師さん！」復帰したい…でも不安…大丈夫です。あなたのやる気を応援します。短時間プログラム、少人数で研修を開催します。ぜひご参加ください。
※無料で参加できます。

■12月5日(土) 午前9時～11時
医療安全、シリシシポンプ・輸液ポンプの使い方など
■12月12日(土) 午前9時～11時
感染対策、看護技術など
研修場所 / 市立病院内
定員 / 6名(定員になり次第締切)
申・問 看護部(内線844)

■空き家相談会 / 午後2時15分～
場所 / 消防本部5階多目的会議室
内容 / 「空き家相談センターわかやま」による「空き家セミナー」や、空き家の適正管理、解体、売買、活用など専門の相談員による「空き家相談会」を実施します。
※参加費無料
詳しくは、市ホームページをご覧ください。
建設課(内線334)

人権相談(無料)

受付時間 / 月～金曜日(12月29日～平成28年1月3日・休日を除く)
午前8時30分～午後5時15分
面談による相談窓口
和歌山地方事務局人権擁護課
電話による相談窓口
子どもの人権110番
0120-1007-110
女性の人権ホットライン
0570-1070-810
みんなの人権110番
0570-1003-110

第3回「親こみ」開催

日時 / 12月11日(金) 午前9時30分～
場所 / 文化福祉センター
対象 / 子育てに關心のある方
講師 / 森下順子氏(和歌山信愛女子短期大学保育科准教授)
演題 / 『子どもっておもしろい！』
〜わが子の発達を楽しもう〜
参加費 / 50円(お茶代)

申込方法 / 電話またはメールにて申込み
申・問 生涯学習課(内線297)
※託児も受付可。
申込時にお申付けください。

風作り教室
日時 / 平成28年1月6日(水)
午前の部 / 午前9時30分～11時30分
午後の部 / 午後1時30分～3時30分
場所 / 文化福祉センター
対象 / 市内在住の子どもとその保護者
※午前の部・午後の部とも先着40名
小学3年生以下は保護者同伴
参加費 / 300円(当日支払)
用意するもの / ものさし・木工ボンド・はさみ・セロハンテープ・カッターナイフ・えんぴつ・新聞紙・油性マジック
申込方法 / 午前の部か午後の部かを選び電話で申込み
締切 / 12月18日(金)
申・問 生涯学習課(内線297)

新春風あげ大会

日時 / 平成28年1月9日(土)
午前9時30分～11時30分
場所 / ふるさとの川総合公園
対象 / 市内在住の子どもとその保護者
※手作りの凧でご参加ください。
参加費 / 無料
申込み / 当日受付
※雨天の場合は中止します。
問 生涯学習課(内線297)



平成28年有田市成人式
日時 / 平成28年1月10日(日)
開式午後1時30分
場所 / 文化福祉センター
対象者 / 平成27年4月2日から平成28年4月1日までに生まれた方。
※有田市外に住民票を移していらっしゃる方もご参加いただけます。ご参加を希望される場合は、事前に生涯学習課までご連絡をお願いします。
問 生涯学習課(内線297)

平成27年度
固定資産税(第3期)
国民健康保険税(第6期)
後期高齢者医療保険料(第6期)
介護保険料(第6期)
納期限は12月25日(金)です。

年末年始の開館状況
市役所・市立病院・水道事務所・保健センター
12月29日(火)～平成28年1月3日(日)は休業。業務休業中、婚姻、出生、死亡などの戸籍の届出に限って、市役所警備室(市役所1階駐車場入口)にて受付します。市立病院での緊急時の診察等についてはTel.82-2151までご連絡ください。
問 図書館

12月29日(火)～平成28年1月5日(火)は休館。休館に伴い、12月16日(水)～28日(月)の貸出は、お一人15冊までに変更します。
有田地方休日急患診療所の年末年始の診療について
12月30日(水)～平成28年1月3日(日)診療時間 / 午前10時～午後4時
診療科目 / 内科・小児科

無料そうだん

- 市民法律相談 ※予約制
日時 / 12/15(火)・1/19(火) 午後1時～4時20分
場所 / 市役所3階会議室
※弁護士は月替わり
※定員10名
問 市民課(内線244)
- 3者合同相談
日時 / 12/10(木)・1/14(木) 午後1時30分～4時
場所 / 文化福祉センター
行政相談員: 石井志通男 吉川かよ子
人権相談員:
(12月) 栗山勝典・大浦常男
(1月) 中 喜弘・栗山仁美
問 行政相談・人権相談 / 市民課(内線244・368) / 心配事・悩み相談 / 社会福祉協議会 Tel.88-2750
- こころの健康相談 ※予約制
日時 / 12/3(木)・9(水)・16(水)・1/7(木)・13(水)・20(水) 午後1時30分～5時
問 産業振興課 Tel.83-0225
- 場所問 湯浅保健所 Tel.64-1294
- 教育相談
日時 / 平日 午前9時～
場所問 教育委員会(内線512)
- 青少年センター
日時 / 平日 午前8時30分～
場所問 青少年センター Tel.0120-783-782 Tel.82-3591
- 家庭児童相談
日時 / 月～木 ※平日のみ 午前9時～午後4時
場所問 家庭児童青少年相談室 Tel.82-3711
- 消費生活相談
日時 / 12/1(火)・1/5(火) 午後1時～4時
場所 / 市役所3階 ミーティングルーム
※電話相談も可
問 産業振興課 Tel.83-0225

図書館だより

☆クリスマスおはなし会のお知らせ☆

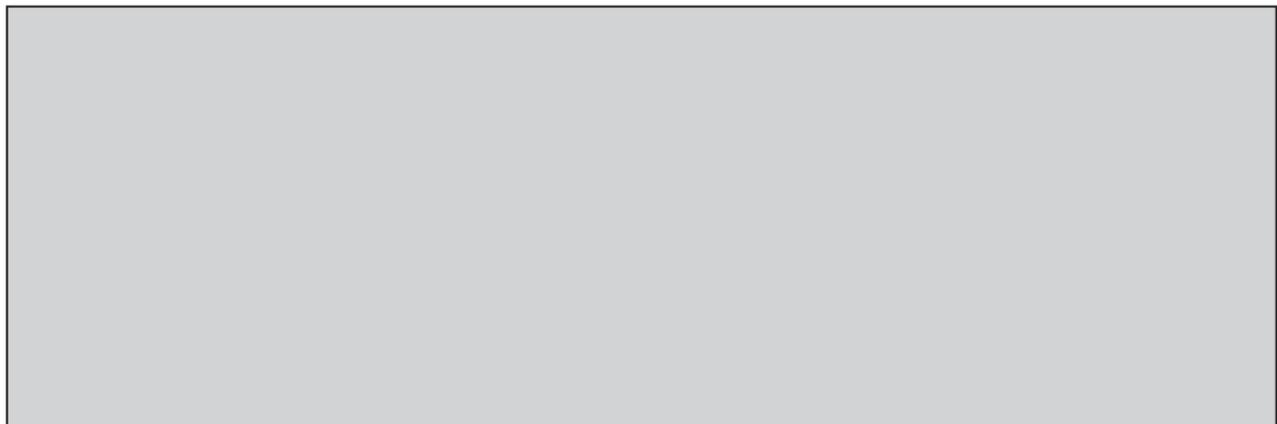
日時 / 12月23日(水・祝) 午後1時30分～
場所 / 文化福祉センター3F 和室
内容 / 絵本の読み聞かせ・プレゼント交換
ちびどら焼き作り ※参加費・必要
申込み / 12月13日(日) 午前9時30分～
※定員10名になり次第、締め切ります。

☆学習室開設のお知らせ☆

期間 / 12月23日(水)～28日(月)
平成28年1月6日(水)～8日(金)
時間 / 午前9時30分～午後5時
場所 / 文化福祉センター ミーティング室
対象 / 有田市・郡に在住または市内に在勤・在学の方
申込み / 図書館利用券を持参のうえ、図書館カウンターまでお越しください
※まだ利用券をお持ちでない場合は、当日発行しますので、住所の確認できるもの(免許証・保険証・学生証等)を持参してください。

申・問 図書館 (Tel.82-3220)

広告



こども特派員が行く!!

このコーナーは、小・中学校の子どもたちが自分たちで編集・発行する「特派員」となり、有田市の良さを伝えてくれます。

今回のこども特派員は、保田小学校6年生の雑賀 聖さん、小西 那々花さん、梅本 華さん、村上 海里さん、古川 依吹さんです。

※紙面の文章及び掲載の写真はこども特派員によるものです。



1300年以上の歴史を誇る 須佐神社

わたしたちは保田地区の良い所を知ってもらうために、須佐神社について調べました。須佐神社は「千田神社」とも呼ばれ、1300年以上の歴史を誇る大きな神社です。毎年恒例の千田祭りでは、大人みこし、子供みこし、鯛投げ神事やお餅投げなどがあり、たくさんの人たちを楽しませてくれます。



長い歴史のある須佐神社

先ばい 教えてください

おみこしを担がれていた上野山俊顕さん、上野山隆仁さん

須佐神社は、はじめ大和国吉野郡西川峰にあったのを、和銅六年(七三)に移されたこと伝えられています。天正七年(一五七九)秀吉攻めの際に燃やされてしまいましたが、その後、徳川頼宣によって再建されたそうです。江戸時代には「国学」で有名な本居宣長も千田神社に詣でたそうです。

昔の千田祭りの行事では、流鏝馬や騎馬行列などもあったそうですが、今では鯛投げ神事だけが残っています。

鯛投げ神事が、今の時代まで続いているなんて驚きました。



迫力の大人みこし

お話を聞いて、お祭りのおみこしは、ただ担ぐだけではなく、地域の交流の場にもなっており、みんなが仲良くできるようにという願いが込められているんだなと思いました。

私たちが、千田のおみこしを未来につなげていきたいと思えました。

そして、1300年以上前から続く須佐神社の伝統を守っていきたくて。

10月14日は千田祭りでした。おみこしが降りてくる時、先に大きなかけ声が聞こえました。

その後、男の人たちが、声をかけ合いながら、階段の上をおみこしをすべらせながら降りてきました。すごい勢いで、おみこしが壊れるかと思うくらいに迫力でした。おみこしを担いでいる人たちは、とても重そうに感じていましたが、みんなで協力して無事に降りてくることができました。

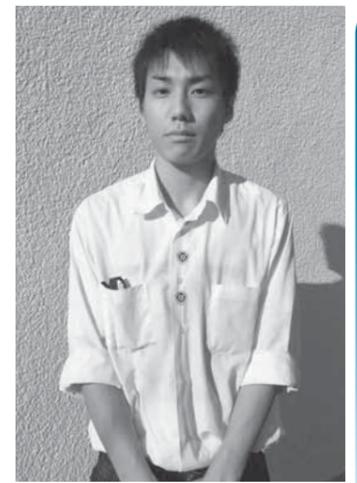
広告



このコーナーは、地域の課題解決について研究している龍谷大学政策学部の学生の皆さんが取材しました。有田市でのフィールドワークなどでの活動を通じて感じた「縁側」の魅力を多くの人に伝えるため、学生自ら取材を行い、記事を書いています。

今回はJR箕島駅で出会った高校3年生の山田睦己さんにお話を伺いました。

※ここでの「縁側」とは、「ホッとできる自分の居場所」という意味です。



山田睦己さん 港町 在住

中学時代の青春の1ページ

私たちは今回、インタビューを行うために箕島駅前に向かった。夕方であったため、停車する電車からは帰宅途中の学生が多く降りてきた。その中で、私たちは高校3年生の山田睦己さんにお話しを伺った。帰宅途中であったにもかかわらず、私たちが声をかけると快く答えくださった。

睦己さんが紹介してくれた縁側は、港町にある防波堤の先にある海岸である。そこは白い砂浜と壮大な海が広がる素晴らしい景色となっている。そこへ辿りつくまでも、ランニングをしている人や、土手でつりをしている人、日陰で談笑している人々など、様々な「日常」を垣間見ることができる。

この海岸は睦己さんが中学生の頃、地元の人たちとの遊び場としてよく訪れていた。奥まった場所にあり穴場スポットとなっていたため、自分たちだけの憩いの場として親しんでいたそう。暑い夏になると、海で泳いだり、岩場から海へ飛び込んだり、談笑したり、一日中そこで友人たちと過ごすこともあったと笑顔で話してくれた。

そして、睦己さんはこの海岸であるエピソードをもっている。中学3年生の夏、いつものように海へ飛び込み水面から顔をあげた時、沢山のクラゲに囲まれていることに気付いた。その中を泳いで岸に戻るしかなかったため怖い思いをしながら戻ったが、幸いにもクラゲには刺されず、今では笑い話として話されているそう。

高校3年生になった今では訪れることがなくなりましたが、この海岸は睦己さんの中で



思い出の海岸



左：宮田 滯 右：良元 雪華

取材を終えて・・・

海岸へ実際に訪れて感じたことは、穏やかな雰囲気、開きで有田市の中でも一際心が落ち着く場所であるということ。

また、夕暮れ時は夕焼けがとても綺麗でどこか懐かしい気持ちを引き起こしてくれました。

有田市での取材を重ねる度にこのまちの魅力に惹かれていき、私たちは取材を始めた頃よりさらに素敵なまちだと認識しました。また、海岸へ足を運ぶ道中でも市民の方から話しかけてくださり、まちの温かさに何度も触れる機会があり、これからはこのまちとひとと関わっていきたくて強く思った取材となりました。ありがとうございました。

中学時代の青春を過ごしたい、いつまでも色あせることのない思い出の場所としてこれからもあり続けるのであろう。

広告



より良い有田市をめざして

～ 予想されていた現在 ～

「良いお年を・・・」と挨拶する場面があります。後ろに「お迎えください」とか「お過ごしください」とか続くのですが、前者の方が本来の言い方だそうです。昔の人々は、年末の大きな節目に一年分の支払いや大掃除など、大変な思いをして年の暮れを迎えました。これから年末に向けて色々大変ですが、良い年の始まりを迎えることを願い、無事に年を越してください、というのが由来だそうです。

今から26年前に『バック・トゥ・ザ・フューチャー PART2』という映画が公開されました。主人公たちが、車型タイムマシン「デロリアン」に乗り、1985年から30年後の2015年にタイムスリップするというもので、そこには80年代当時に考えられた未来の世界が描かれていました。

空を飛ぶ自動車や天気を秒単位で予測するシステム、サイズを自動で調整してくれる洋服、女性のアメリカ合衆国大統領など



は実現できていませんが、その一方、大型薄型テレビやタブレット型コンピュータ、指紋照合によるセキュリティシステム、メガネ型コミュニケーションツール、フロリダの大リーグ野球チームの誕生、ベトナム旅行など、当時の社会情勢では考えられなかったものが現在では実現されています。

有田市は今、将来にわたって活力を維持していくため、「まち・ひと・しごと創生」に取り組んでいます。これには、30年後や40年後に有田市を住みよい環境にするために、私たちが自ら考え、責任をもって実行していくことが求められます。そのため、長期人口ビジョンと具体的な数値目標を盛り込んだ総合戦略を今年の10月末に策定しました。今後は、これらの具体的な施策を実施していくこととなります。

デロリアン号に乗って、将来の有田市を見に行くことは叶いませんが、その時が来て振り返ったときに、多くのものが実現されていることを願っています。

今年も市行政に対しまして、皆様のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。そして、市にとって良い年を迎えるため、残りのひと月、準備と努力を怠らずに頑張りたいと思います。

有田市長 望月良男

前向き子育て講座



こんな時
どうしたら
いいの？

子育てって
大変...

子育てをしていて悩んだり困ったりしていることはありませんか？

子育ての悩みを軽くして、自信をもって子育てができる方法をグループワークで学ぶ講座を開催します。

■日時／1月13日(水)・20日(水)・27日(水)

2月3日(水)・24日(水)

午前9時30分～11時30分

※原則全日程参加

■場所／文化福祉センター ミーティング室・和室

■対象／3歳～8歳程度の子どもをもつ親

■定員／10名(申し込み多数の場合は抽選)

■費用／無料

■内容／グループワークで1回2時間程度
個別に電話相談2回

■講師／津本 耕平

(トリプルP認定ファシリテーター)

■申込／12月25日(金)までに福祉課へ

■保育／あり(希望される方は申込時に申し出てください)

申・問 福祉課(内線285)

広告 市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

